

住まいの瓦版 秋号

2023年150号

愛犬・愛猫家住宅の空間を充実させました



室内をもっともっと楽しめるように！
ペットリフォームから7年、この度、バージョンアップ工事しました！
 以前の工事でもキャットステップをつけてもいよいよ丈夫で強い下地にしていたので、そこねこちゃんがつくづける個室ボックスを3個とキャットブリッジを2ヶ所取り付けた。ボックスは個室でありながらキャットステップとしての役割もあります。途中で爪も研げるように麻ひもで巻いた円柱も設置しました。
 窓の高い位置に付けたブリッジは外が見えるのですぐに人気の場所になりました。ねこトイレが見えただので目隠しのために木製格子を造りました。トイレ掃除の時は簡単に取外しできるような仕組みになっています。
 ねこちゃんたちの様子を見つ、進化はまだまだ続きます。
【ねこは完全室内飼い】
ねこを家族にするなら、完全室内は鉄則です！ 病気感染、事故、ご近所迷惑を全て防ぐことができます。そして適度な運動と栄養を考えた食事で長生きできます。大切な家族と一緒に時を長く過ごせますように！

鳥根県川本町〇様邸新築工事

建物性能は

- ・耐震等級は3相当（許容応力度計算しています）
- ・UA値 0.25W/mk（外皮平均熱貫流率）
- ・nAC値 1.2（冷房期の平均日射熱取得率）
- ・C値は0.2cm²/㎡（実測値）
- ・一次エネルギー消費量等級 6等級（最高等級）
- ・断熱等性能等級 7等級
- ・BELS認証★★★★★（5つ星）

高台に建つ平屋建て、高気密・高断熱の**“はるかぜの家”**の全館空調システムを採用した本気住宅の進捗地鎮祭・基礎工事・棟上げ・ガルバ屋根工事・耐震工事（外壁耐力面材張り・筋交い入れ）・ユニットバス設置・断熱工事・気密測定・外壁工事を済ませ、内装ボード工事中です。設備の床下や壁貫通部分の工事も「はるかぜの家」システムの床下ダクト工事も済ませており、11月末完成を目指しています。

■本気気密の目的は

- ①熱を逃がさないこと、入らせないこと
- ②隙間風が入らないようにすること
- ③計画的な換気ができること

不明な隙間を作らない、壁のグラスウール断熱の隙間に冷たい空気が入って結露を発生させない（カビや木材の腐食を発生させない目的もあり）

建築基準法では24時間換気が義務付けられており、空気の出た入ったが計画どおりされるために必要です。

死なないための環境作り

先日、「備える防災住宅推進セミナー」のZOOM会議に参加しました。そこで言われていたことは、「死なないための環境作り」死なないための防災対策の3つのポイントと一緒に対策グッズの紹介がありました。

①**建物と室内の安全対策・・・頑丈な建物・室内の安全・救助と手当て**
 これから家を考えるなら、**耐震等級3**のものを選びましょう。2016年熊本地震では耐震等級3の家屋88%が無被害だったそうです。家具の固定の最良は壁に直接ネジで固定。難しいなら粘着がオススメ。もの落下・飛び出しの防止にはベルトストッパーや耐震ラッチ飛散防止には両手・シャッター、飛散防止フィルム、防災安全合わせガラスがあるそうです。

②**避難計画と道具の準備**
 まずはハザードマップを確認しましょう。もししたら、「立ち退き避難」するよりも、「在宅避難」の方がいい場所なのかもしれません。自宅が無事であれば、避難所に行く必要はありません。避難所は自動・共同による助け合いが重要なので、在宅避難の方が自分と家族に適した環境を得られます。
 さて、避難場所と避難所の違いをご存知ですか？避難場所は、生命を守るために緊急避難する場所です。公園・緑地・川沿いなどを指し、避難所は自宅での生活が困難になった人が一時的に身を寄せる場所です。主に学校や公民館になります。一番近くにあるAEDの場所も把握しておきましょう。道具の準備として、バール・ジャッキ・ノコギリ・作業手袋があると便利だそうです。対策グッズ：水袋・水害対策用プロフェッショナルポット

③**防災備蓄と被災の生活**
 非常持出袋を用意しましょう。背負って走れる重さの水と食料に、メガネ（コンタクト）・補聴器・杖・薬・お薬手帖など体の一部のもの（予備も準備）、両手を使えるようLEDヘッドライト・レインウェアや、タオル・着替え・ハザードマップ・ラジオ・充電器・筆記用具・応急手当も用意するといそうです。
 日頃から備蓄するなら、最低3日分の非常食、1日当たり3ℓ/人への水を用意するのが望ましいです。赤ちゃん・介護・ペット用品などは避難所では入手難しいので、個人で用意しておきましょう。また、断水・停電・停ガス・ゴミ回収・トイレ対策も考えないといけません。対策グッズ：アルファ化米の長期保存缶 災害備蓄セット 非常用浄水装置モーターブル

防災グッズの紹介と、非常用浄水装置モーターブルの紹介。

【製品】技術で建物を守る**MER SY STEM**は、実験で震度6強の揺れを耐え、震度5程度まで軽減されたそうです

いざというとき様々な水漏れから飲み水を作れます。コンパクトで手動式操作も簡単です

最低限3日分を生かすための安心パッケージ。災害時の安心パッケージ。生きたまま・避難する準備のための非常持ち出しセットもあります

子どもエコすまい支援事業の補助金申請は予算上限に達したため、申請受付が終了しました

2020年カーボニュートラルの実現に向けて家庭部門の省エネを強力に推進するため、住宅の断熱性能の向上と高効率給湯器の導入等の住宅省エネを支援する目的で昨年11月8日より始まった3つのキャンペーン「子どもエコすまい支援事業・先進的窓リノベ事業・給湯省エネ事業」が、9月28日に子どもエコすまい支援事業の申請が終了になりました。

交付申請する補助額が5万円以上なら、対象機器が決まっています。給湯省エネ事業1件の申請をしました。すでに補助金を手にされた方は、皆さん、大喜びされてます！

ブロック塀の除却や建替を考えられている方に朗報！

各役所、条件はありますが、その条件さええば、補助金ももらえるかもしれません。

①海田町 令和5年5月8日～12月15日
 除却または建替工事に要する費用の2/3
 除却工事上限額：15万円
 建替工事上限額：30万円（除却と新設それぞれ15万円が上限）

②広島市 令和5年5月15日～令和6年1月31日
 撤去費用の2/3（上限15万円）

この申請は、施工様本人でしていただきます。この度、広島市で件申請されました。どうぞするなら早くリフォームしましょう！

～11月・12月・1月のお休み～
 日曜・祝日
 11月11日(土)・13日(月)・18日(土)
 12月9日(土)・12月29日～1月4日

住みよい住まいづくり 新づくり
松川建設株式会社
 安芸郡海田町蟹原二丁目1番16号
 TEL 082-822-3753
 E-mail: e-sumai@matsukawa-k.com
 https://www.matsukawa-k.com

ねこ脱走防止柵を造作しました



かわいい愛猫チャルちゃんももう脱走しないように玄関に柵を作りたいと相談を受け、格子柵を造作しました。今は、来る時やご近所へ出かける時、帰る時のチャルちゃんも脱走心配スズから解放されたそうです。「安心して玄関を開けて開けて、玄関の掃き掃除もできます。スズを開けると風を感じて快適になりました！」と奥様。喜んでいただいて、こちらうれしいです。

10月ですが、「破れない網戸」のお問い合わせがあるんです！

今年の夏は、今まで感じたことのないくらい暑い暑さで、猛暑日が続きましたね。そして夏の間も長かったですね～その影響もあってか、いまだに破れない網戸のお問い合わせとご注文が激増です。ご注文も複数枚設置の方が多くて、一度に4枚もの網戸を取付られたお宅もございました。最近、広島島市、呉市のお宅に取付ましたが、皆様、破れない網戸を喜んでいただいています。防犯のため、落下防止のため、通気性のためなどの理由で、破れない網戸を探されている方、多いんですよ。

個人で保護犬・保護猫活動されているF様は、現在、複数の保護猫・保護犬と暮らされています。譲渡会やイベントなどで「破れない網戸」はご存知だったので、早々に現地調査にも向いました。これまでは突っ張り棒に結束バンドでワイヤーネットを留めて自分で柵を作って脱走防止対策をされていたが、完全でない分、いつも不安があったそうです。「高価な網戸とわかっていただければ、窓を開けたらいい、価値はある」と思い、決めました！(取付後)季節もよくなり、網戸のまま外出できるので安心。良いです！猫たちも取付当日のあけだしと言わばかりに覗いてみたが、今は慣れたようです。破れない網戸が「れるは、あんしん」ですね。ありがとうございました。破れない網戸の良さを知っただけでかのご依頼と聞いてこの網戸は好きでした。

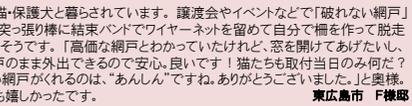
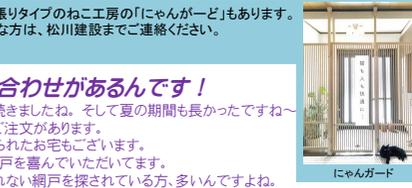
生後半年の愛猫「りちゃん」と「らちゃん」とお住いのS様の悩み

広い敷地の中に、野良猫が数匹入って来ては家の内と外で走り回りが始まるそうです。以前、網戸を破り、野良猫が家の中に入ってきたこともあったそうです。現地調査に向った時、家の中への進入を防ぐために何重にも重ねた防鼠ネットをビス止めされていました。お宅は、海沿いであり海からの爽やかな風が入ってきて、窓を開けておののけもつらいくらい、風通しのいい場所でした。「りちゃん」と「らちゃん」も網戸越しから外を見るのが大好き！「網戸にしておきたい！外からの猫の進入を防ぎたい！」その上、防犯性も必要！

すべての条件をクリアするものはないものと検案され、「これなら！」と選んでいたのが破れない網戸でした。人懐っこいりちゃんは工事が完了して、度々、器用にドアを開けて取付中の部屋へ進入。その度にヒヤヒヤしながら廊下に出てもらいました。怖がりりちゃんは工事完了するまで隠れて出たが、取付後に出て来て、しばらく網戸を覗察していました。「これで安心して、窓を開けていただけます！」と愛猫ちゃんたちを見ながら、目じりの下がるS様。私たちも嬉しい「破れない網戸」を取付てました。



引っ越し業者を紹介いたします。タンス・本の運送から、家具の移動や組立、家電の移設など引っ越しに関することでもご相談ください。



「破れない網戸を家の窓に考えているので、資料とサンプルを送ってほしい」とK様からメールをいただきました。風を通す通気性と外から開けられない防犯性の特長を大変、気に入っていただけ、すぐにご注文いただきました。「この網戸すごい！これならベランダや窓から子供が転落する痛ましい事故が防げて安全。マンションなどは全部これにすればいいのに！！」と奥様。私たちが常々、そう思っていたこともあって話が合いとても嬉しく思っています。同時にちもと皆様に広めていかなければいけないと思います。ありがとうございました。

通常2週間でお届けできていた破れない網戸 ソッドフローですが、今年度は、材料が入ってこなかった時期があり、長い方で2ヶ月待ちの方もいらっしゃいます。お客様には大変ご迷惑をおかけいたしました。現在は、材料の調達も可能となり、通常に長引つづきますが、注文の際に納期がどのくらいかかるか回答させていただきます。ご不便をおかけいたしますが、どうぞご理解ください。

| ★ファミリープラン★エコ・プラン | | 標準 |
|------------------|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 安心がほしい | 節約プラン | 標準 |
| スタンダード | 標準プラン | 標準 |
| プランに当て | 豪華プラン | 標準 |



一軒です。この他にもプランあります

3匹の子ねこ 保護しました

松川建設の倉庫で発見された兄弟の子猫たちです。今年、9匹～11匹目です。9/13に保護し、すぐに病院に連れて行き、ウイルス検査(種類「エイズ・白血病」)をして、結果は陰性でした。9/30日駆除のフロンランスプレー、除虫等も行いました。推定9/頃生れたこととします。保護当時、黒ミケ(♂339g・白ミケ(♀)324g・ハチワレ(♂)366g)の3匹の子猫たちです。現在は、黒ミケ620g・白ミケ640g・ハチワレ720gと大きくなりました。3匹とも食欲旺盛でポテポテボディです。今回、残念ながらお預かり保護できなかったのも、もしかしたら倉庫に戻ってきたり、再度、出産するかもしれないので、引き続き、要観察です。今回もまた皆さまに助けをいただき、3匹とも新しい家族に迎えられるそうです。現在、お迎え準備が整うのを待っているところです。新しい家族にかわいがってもらえまうように！



ペットイベント開催情報 松川建設(ペットリキング)も出店します！

●10月28日(土)・29日(日) DOG Greeting⑨
LECT広島にて、9回目となるDOG Greetingが開催されます。LECTは、毎大会の他に、ハウイン仮装コンテストがあります。ペットの部だけでなく、人間の部もあり、豪華景品がもらえるみたいです。みんなでも仮装して、ハウインを楽しみましょう！詳細は、LECT広島のHPをご覧ください。松川建設までご連絡ください。

●11月19日(日) ヒロマチペットインゲートパーク
旧市民球場跡地 ひろまチパークにて、ペットイベントが開催されます。ペットと一緒に参加でき、動物病院を始め、動物に係る様々な仕事、専門学校、企業が一緒に集まったイベントです。専門的な知識の吸収、やりこえを超えたコミュニケーションの場にお誘いください。



令和5年8月 広島県動物愛護センターがリニューアルオープンしました

新しくなった広島県動物愛護センターのオープニングイベントと譲渡会イベントに行きました。8/5 愛護センターオープニングイベント
10時オープン前から、入口はすでに行列。この日は、ステージやテレビ収録もあってたくさんの人たちと新しいセンターのオープンを祝いました。このセンターでは、犬・猫それぞれ譲渡前講習会があり、「ふれあい室」では、実際に触れることができ、家族に迎え入れたいと思つた犬・猫との相性を体験することが可能になります。また検査室、レントゲン室、手術室が完備し充実しています。ペット防災セミナー、暮らし方セミナー、わんことお散歩体験などもつめてます。私たちはバックヤードツアーに参加しました。バックヤードでは保護された犬・猫が譲渡されるまでの工程を見ることができ、ヤギと犬スタッフの大変さが分かるツアーでした。また、保護犬・猫だけでなく、タビと鳥骨鶏もいます。ここに来る犬・猫がいなくなりますように・・・



8/20 skip dog humming cat 保護犬猫譲渡会イベント
なかなか宣伝が行き届かず、果たしてお客様は来てくれるのだろうか・・・とスタッフ一同、不安の中のスターターでしたが、Instagram・Facebook・口コミだけで、このイベントにも多くの方にお越しいただきました。お陰様で数匹の猫ちゃんのトライアルのうち1匹に決まり、中には、トライアルのキャンセル待ちが出るほどの人気の猫ちゃんもいました。センターでは、センターが休みの日、研究室を民間に貸し出しをしていて、毎週、いろんなイベントが開催されています。空港周辺ドライブするのなら、ここに寄ってみても楽しいですよ。ただし、お休みの日はセンター内にいる保護犬・猫の見学はできません。

中学生助っ人が松川建設にやってきた！

4年ぶりに中学生による職場体験学習が行われ、町内の中学校からかわいいたい男子生徒二人が学習しに来てくれました。今年は、3日間と短かつたのですが、暑い中、会社の波板葺、デッキの床塗装、現場でのもの運びの他、最終日にはエクステリア商品のショールーム見学も行きました。3日間があつという間で、少し慣れきたと思つた頃に終了でした。初めての社会経験 緊張と労働に疲れ、お昼ご飯の後はお昼寝タイムでした。これから決めていく進路に役立ってほしいです。許可なくこの記事の転載・コピーを禁止します

